

必要経費の目安

ご旅行代金他に別途下記の料金がかかります。
 ※詳細は、参加予約票を受領後、弊社よりお送りする正式申込書及び渡航手続き書類にてご案内申し上げます。

- ◆空港施設使用料 / 国際観光税 / 海外空港税・燃油特別付加運賃（後日発表）
航空券の発券時点でレートは変動いたします。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。
- ◆渡航手続諸費用（パスポートを新規取得、更新の方）：パスポート新規申請代（5年用11,000円 / 10年用16,000円 / 各自治体の戸籍謄本・住民票発行手数料や写真代別途要）
- ◆この旅行にはインドネシア入国時に有効期間が6ヶ月以上、且つ余白1ページ以上の旅券（パスポート）が必要です。
- ◆インドネシアオンライン税関申告の手続代行を当社に依頼される場合：手続手数料3,300円
- ◆インドネシア観光査証代行申請 ビザ申請実費 5,600円
（※当社へ申請代行をご依頼される場合は、ビザ申請料実費 5,600円＋代行手数料 4,400円がかかります）
- ◆お一人部屋追加料金：後日発表（ホテルは基本2名一室です）
- ◆海外旅行保険（7日間、8,740円～12,760円※おすすめプランの場合）
- ◆過手荷物料金：規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
- ◆個人的費用：旅程表に明記されていないものの費用・食事の時の飲み物代・自由行動時の諸費用等
＜その他かかる費用＞
- ◆ご自宅～発着空港までの交通費
- ◆旅行中の食事の時の飲み物代
- ◆日程表に含まれない食事代、その他個人的な出費、クリーニング代など

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。
 この旅行は2024年6月1日現在を基準としています。

■旅行契約の解除
 参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせします。

＜取消料＞
 お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

契約の解除期日	取消料
旅行開始日から起算して遡って30日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前々日以降	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

- 旅行代金に含まれるもの
 - ・航空運賃
 - ・ホテル料金：2人部屋基準、税、サービス料含む
 - ・食事代：（旅程表に表記のもの）
 - ・専用車代
 - ・ガイド料（旅程表に明示したもの）
 - ・旅程表に明示した市内（郊外）見学のガイド料、入場料、
 - ・講師費用 ・添乗員同行費用 ・現地交流費用
- 旅行代金に含まれないもの
 - ・旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊費、飲食費等
 - ・渡航手続費用：旅券印紙代（5年用11,000円/10年用16,000円）
 - ・渡航手続手数料：（旅券申請書作成代行）
 - ・超過手荷物料金：規定の重量、大きさ、個数を超える分
 - ・個人的諸費用：電話、fax、クリーニング代、追加飲食費用、自由行動時の諸費用等
 - ・お一人部屋追加料金（相部屋の方がいない場合も同様）
 - ・空港施設使用料および保安料
 - ・日本国内の交通費、前泊の費用
 - ・傷害、疾病等に関する医療費 ・任意の海外旅行保険料
 - ・訪問国入国税、航空保険料、燃油付加運賃

日本 AALA 企画 ASEAN を学ぶ旅

ASEAN本部とバンドン会議開催地を訪問



**日本AALA
インドネシアツアー**



旅行期間 2024年11月24日(日)～11月30日(土) 7日間

旅行費用 後日発表
 ※2023年11月実施した際の参考ツアー代金：318,000円＋燃油等約50,000円。ただし、2024年は円安等の理由でご料金上がる可能性がございます。

実施人数 30名様 (最低実施人数20名様)
 定員になり次第締め切ります。締切日以降も空席がございます。たらご参加いただけますので、お問い合わせくださいませ。

申込締切 第一次締切：2024年9月20日(金) 最終締切：2024年10月24日(木)
添乗員 成田空港より同行します。

鈴木 勝比古さん 同行・解説!

【プロフィール】1970年代にしんぶん赤旗外信部特派員としてベトナム戦争の激化するハノイへ駐在。以後、東欧・アジアなど世界各地をまわり激動の時代を報道し続ける。

昨年末はASEANに詳しいインドネシアのジャーナリスト、リア・ナタリアさんにご協力いただき、富士国際の西須さんが送付したAALA訪問団29人全員の個別のデータを添えてASEAN本部に申し入れ、本部訪問が実現しました。リー広報部長（シンガポール出身）が一行と会見し、署名を受け取り、意見交流し、新装なったASEAN本部ビルを案内しました。この交流の様子を事務局スタッフが撮影し、ASEANのサイトに多数の写真をアップしました。リアさんは昨年、バンドンに同行できなかったため、今年は同行し、1955年のアジア・アフリカ会議博物館を案内し、博物館スタッフと交流することに意欲的です。リアさんの協力では今年さらには豊かな内容のツアーが期待できます。
 （鈴木勝比古）

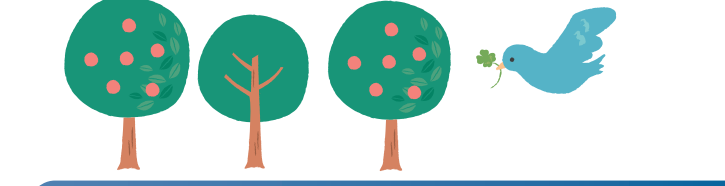
**2024年ASEAN議長国を訪問
ラオス 平和交流の旅**

2024年12月1日(日)～12月7日(土)

あわせてご参加ご検討ください!

日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会
 (略称：日本AALA) MAIL: info@japan-aala.org TEL: 03-6453-7297

〒105-0014 東京都港区芝 1-4-9 平和会館6階



旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業第84号 JATA正会員

株式会社 富士国際旅行社 〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7 ヒューリックみなとみらい11F-4
 総合旅行業務取扱管理者：西須 輝理

TEL: 045-212-2101 FAX: 045-212-2201
 henshu@fits-tyo.com 担当：西須(さいす)/山田/金光(かなみつ)

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで
 営業時間：月～金曜日 / AM10:00～PM6:00 (休業日：土日・祝日)
 ホームページ：http://www.fits-tyo.com/

お申込方法

- ①【紙で仮予約の場合】下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。
- ②【ウェブで仮予約の場合】下記QRコードにアクセスし、仮予約フォームを送信下さい。正式パンフレットができましたら、手続き書類と一緒に送ります。
- ③ 弊社よりお送りするご案内書面に記載の銀行またはゆうちょ銀行に、**申込金50,000円**（旅行代金内金）をご送金ください。（申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込）
- ④ ツアー実施確定後、弊社よりご連絡いたします。

株式会社 富士国際旅行社 宛

参加予約票 「戦争するな！どの国も」国際署名を提出！日本AALAインドネシアツアー 2024年11月24日(日)発

パスポート ローマ字表記	性別	生年月日	年 月 日 () 歳	ウェブ仮予約はこちらから↓
氏名	男・女	パスポート	有効旅券（パスポート）【有・無】 パスポート番号： 有効期限： 年 月 日	
住所	AALA会員【会員・非会員】 ↑○をお付けください。 どなたでも参加可能です			
連絡先	【tel】 () - () - ()	【fax】 () - () - ()		
	【携帯】 () - () - ()			
	【e-mail】 () @ () . ()			

日本AALAインドネシアツアー 7日間 旅程表

日次	都市名	摘要	宿泊・食事
① 11/24 (日)	東京・成田空港発 ジャカルタ着 ホテル着	空路、インドネシア首都ジャカルタへ【所要時間：8時間05分 時差：2時間】 着後、専用車でホテルへ移動	ジャカルタ泊 BX L機 DX
② 11/25 (月)	ジャカルタ	終日：ジャカルタ市内視察 ●ASEAN本部訪問・懇談(国際署名の提出) ●南南協力のための非同盟(NAM)センター訪問・懇談	ジャカルタ泊 BH LR DR
③ 11/26 (火)	ジャカルタ発 ジョグジャカルタ発 ソコ着 ソコ発 ジョグジャカルタ着	早朝：空路ジョグジャカルタへ ソコへ移動(約2時間) 午後：ソコ・スカルタ市内見学 日本軍「慰安婦」問題の関連地を見学 再び、ジョグジャカルタ市内へ移動 ◆夕食：参加者交流会	ジョグジャカルタ泊 B弁 LR DR
④ 11/27 (水)	ホテル発	●クラトン(王宮)で伝統舞踊見学 ●ソノブヨド博物館 ●世界最大級の仏教遺跡「ポロブドゥール」 ●プランバナン寺院遺跡群	ジョグジャカルタ泊 BH LR DR
⑤ 11/28 (木)	ジョグジャカルタ発 ジャカルタ着 バンドン着	スカルノハッタ国際空港へ 着後、空路、ジャカルタへ 専用車でバンドンへ(約3時間250km)※交通事情により変動あり 午後：バンドン市内見学 ●アジア・アフリカ(バンドン)会議博物館 ●サウン アンクルン ウジョ(約1時間半) >インドネシア伝統の、竹で作った楽器の演奏公演	バンドン泊 BH LR DR
⑥ 11/29 (金)	ホテル発 ジャカルタ着 空港着 ジャカルタ発	午前、バンドン出発、再び専用車でジャカルタへ(約3時間) ●ジャカルタ市内観光 再集合、専用車で夕食場所へ移動 夕食後、スカルノ・ハッタ国際空港へ 空路、帰国の途へ【所要時間：7時間20分 時差：2時間】	機中泊 BH LR DR
⑦ 11/30 (土)	東京・成田空港着	午前6時45分 成田空港到着予定	B機 LX DX

※現地視察先のご都合等で訪問日時や順番が変更になる場合がございます。

- 利用航空会社：ガルーダインドネシア航空、日本航空
- 宿泊予定ホテル：ジョグジャカルタ(ハーバーホテル)、ジャカルタ(グランドサヒッドジャヤ)、バンドン(サボイホーマン) ※または同等クラスのホテル
- 旅程表のマーク：BH=ホテルで朝食付、LR=レストランで昼食付、DR=レストランで夕食付、□X=自由食、□機=機内食



参考文献のご案内

- 『ASEANブックレット』2024年7月15日第3版発行
- 「インドネシア—多民族国家という宿命」(中公新書) 水本達也 著
- 「ポロブドゥール遺跡・ジャワ島—海のシルクロードで栄えたインドネシア王朝」(旅名人ブックス) 邸景一 著

訪問都市の気候と服装

インドネシアは赤道直下の熱帯性気候のため、乾季と雨季のふたつの季節があります。おおむね5～10月が乾季で、11～4月が雨季です。乾季は湿度があまり高くならず、過ごしやすい気候です。雨季は午後になるとスコールのような大雨が降り、湿度も高くなります。視察先でもネクタイ・背広といった正装は必要ありません。襟のついたシャツをご用意ください。

11月の気候月の平均気温

東京	最高：17℃ / 最低：9℃
ジャカルタ	最高：32℃ / 最低：25℃

食事

インドネシア料理

広大な国土と多種多様な民族が存在するインドネシアでは、一口にインドネシア料理と言っても地方差があって実に様々。あえてインドネシア料理の特徴を一言で言えば、とてもたくさんの香辛料を使うことです。スパイスやハーブなくして、インドネシア料理を語ることは出来ません。



2023年11月訪問時の訪問団

ASEAN-アセアンについて

Association of Southeast Asian Nations 東南アジア諸国連合

のちにASEANとなる国々は唯一独立を守ったタイを除いて、20世紀に入っても英国、フランス、オランダなどの植民地支配を受けていました。第二次世界大戦中は日本の軍政下に置かれ、独立を果たしたのは戦後のことです。1960年代に入り、ベトナム戦争を契機にこれらの国々の間で地域協力の動きが活性化し、1967年の「バンコク宣言」によってASEANが設立されました。原加盟国はタイ、インドネシア、シンガポール、フィリピン、マレーシアの5か国。1984年にブルネイが加盟後、順次増加し、現在は10か国で構成されています。最近、東ティモールの加盟が決まり、ASEANの加盟国は11か国になります。地域協力としてのASEANは、6億7000万人を超える人口規模で、過去10年間に高い経済成長を見せており、2030年にはASEANの総合GDPは日本のGDPを上回ると推測されています。インドネシアは現在、経済開発協力機構(OECD)の加盟を目指しています。今後、世界の「開かれた成長センター」となる潜在力が、世界各国から注目されています。



▲ASEAN本部(インドネシア・ジャカルタ)



▲ASEANの旗 旗の中央のシンボルマークは、ASEAN加盟国10か国をあらわす10本の稲の茎の束を表し、友好と結束で結ばれた東南アジアのすべての国で構成されるASEANを表しています。

紹介

訪問都市と見どころ

◆ジャカルタ

16世紀末に進出してきたオランダにより東インド会社の基地として、さらに後にはオランダ領東インド国家の中心都市として発展していきことになった。第2次世界大戦では日本が東インドのほぼ全域を占領し、その間の1942年に日本軍政当局がバタヴィアをジャカルタと改称した。以後、その名称は現在に至っている。



◆ジョグジャカルタ

「平和の町」という意味で、名称に関しては『ラーマーヤナ』物語のラーマ王子の国、アヨーディヤに由来しているといわれる。タイのアユタヤも同じ由来を持つ。



◇ポロブドゥール遺跡群

ジョグジャカルタの北西約42kmに所在し、巨大なムラピ火山に囲まれた平原の中央に立地する。遺跡総面積はおよそ1.5万㎡。高さはもともと42mあったが、現在は破損して33.5mになっている。



◇プランバナン寺院遺跡群

インドネシアのジャワ島中部、プランバナン村に点在するヒンドゥー教寺院群。47mのシヴァ神殿には、ゾウの顔をしたガネーシャの像や、美しい女神ドゥルガーの像なども安置されている。1991年に世界遺産に登録された。ポロブドゥール寺院遺跡群と並んで、ジャワ建築の最高傑作と言われる。

◆バンドン

西ジャワ州の州都であり、また、インドネシアでジャワ人に次いで人口の多い種族であるスダ人が生活し、スダ語が話される「スダ地方」の中心地である。



植民地時代に政治・経済・文化の中心地の1つとして発展し、また快適に過ごせる住環境でもあったことから「ジャワのパリ」と呼ばれ、多くの外国人(オランダ人・中国人・日本人など)が居住していた。現在は人口集中、過剰開発、そして車の排気ガスや廃棄物などで環境が悪化しつつある。

◇アジア・アフリカ会議(バンドン会議/1955年)

1955年4月にインドのネルー首相、インドネシア大統領・スカルノ、中華人民共和国首相・周恩来、エジプト大統領・ナセルが中心となって開催を目指した会議の総称。この会議によって、平和五原則を拡張した平和十原則が定められた。バンドン会議を皮切りに、継続的に開催される予定であったが、中印国境紛争やナセルのアラブ連邦形成の失敗などにより指導者間の統一が乱れ、1964年に予定されていた第2回会議と、それ以降は開催されなかった。しかし、その精神は1961年9月に開催された第1回非同盟諸国首脳会議に引き継がれたと言える。その後、2005年にバンドン会議50周年記念会議が開催され、今後の定例化が決定された。 ※日本AALAはアジア諸国民会議の提起を受けて1955年10月に日本アジア連帯委員会として結成されました。

